

注目展示ブースとテーマ別17セッションの競演!

アジア・シームレス

物流DX

Withコロナ

2024年問題

5月25日(木) — 26日(金)

10:00 ~ 17:00



12年目のASLFは4年ぶりにリアル
皆様のご来場を心より

展示ブース 出展会社一覧 (50音順)

※最新情報は公式ホームページ<https://ryuken-jmfi.or.jp/aslf2023>をご覧ください

愛知機械テクノシステム(株)	岐阜プラスチック工業(株)	センコー(株)	(一財)日本規格協会	三井倉庫ロジスティクス(株)
(株)アイディオット	(一社)京都舞鶴港振興会	センコー商事(株)	(一社)日本3PL協会	三菱ロジスネクスト(株)
(株)アッカ・インターナショナル	Quicktron Japan(株)	タイ物流連盟	日本GLP(株)	名正運輸(株)
アマノ(株)	鴻池運輸(株)	(株)ダイフク	日本パレットレンタル(株)	(株)メディスケット
ANWOOD LOGISTICS SYSTEMS CO.,LTD	境港貿易振興会	大有(株)	博多港ふ頭(株)	(株)モノフル
五十鈴(株)	山九(株)	(株)タクテック	(株)ハンマーキャスターセールス	(株)山善
伊藤忠エネクス(株)	三甲(株)	駐日ベトナム社会主義共和国大使館	ピー・シー・エス(株)	(株)eve autonomy
伊藤忠商事(株)	三甲リース(株)	敦賀港	ファシル(株)	花岡車輛(株)
伊東電機(株)	三進金属工業(株)	(株)東京流通センター	(一社)フィジカルインターネットセンター	長谷川工業(株)
(株)ウエザーニュース	三和シャッター工業(株)	(株)ナンシン	プラスオートメーション(株)	THK(株)
Exotec Nihon(株)	GSI Japan((一財)流通システム開発センター)	(株)ナンセイ	プロログジャパン(株)	ブラザー販売(株)
オークラ輸送機(株)	ジック(株)	新潟港	ホクショー(株)	(株)ナカトミ
岡田工業(株)	(株)Shippio	日新	(株)マーストーケンソリューション	アムンゼン(株)
(株)オカムラ	(株)GINFON	日本通運(株)	(株)マキテック	ロジザード(株)
(株)オプティマインド	(株)スギヤス	日本インダストリアル・エンジニアリング協会	(株)マスタッフ	(株)をくだ屋技研
技術士包装物流会	(株)セイノー情報サービス	(株)日本海事新聞社	(株)MatrixFlow	

来場者登録&セミナー聴講登録は今すぐオンラインで!!

物流フォーラム2023

SDGs/カーボンニュートラル

EC急拡大

災害対応ロジ

東京流通センター (TRC)

第二展示場E・Fホール(1・2階)



※写真は過去開催時のものです。

参集型展示会で開催します。 お待ちしております!



所要時間 東京モノレール「流通センター駅」から……約1分(徒歩)
 ※バスをご利用される方は、京浜急行バス・ホームページにてご確認ください。

東京流通センター (TRC) | 〒143-0006 東京都大田区平和島6-1-1

アジア・シームレス物流フォーラム2023は**事前登録制**です。ご来場いただく際には専用サイトより、登録の手続きをお願いします。非接触にてスムーズに入場いただけます。

同サイトからセミナー・セッションの聴講予約も可能です。セミナー・セッションは定員になり次第締め切らせていただきますので、裏面セミナー・セッションプログラムをご覧の上、お早めのご予約をお勧めします。

※アジア・シームレス物流フォーラム会場のバリアフリー対応について
 イベント会場につきましては、1F入り口にスロープを設けておりますが、1Fから2F総合受付への移動に際しては、エスカレーターのご利用が必須となっております。そのためエスカレーターのご利用が困難な方におかれましては、ご来場およびセミナーご聴講にあたり、ご予約入力の際にその旨ご記載ください。



4年ぶりのリアル展示会で 他では得られない数多くの情報との出会いを

一般社団法人
日本マテリアルフロー研究センター 会長
松川弘明氏

いま、世界経済が変化しています。2021年度世界の貿易データを見ると、アメリカの輸出総額が1,758,586百万米ドル、EUの輸出総額が6,628,429百万米ドル、東アジアの輸出総額が6,135,553百万米ドルになっており、東アジアの輸出総額がEUに迫ってきています。また、日本の輸出総額は756,166百万米ドル、そのうち日本からの東アジア向け輸出総額は383,950百万米ドルであり、全体の50%を超えています。この傾向は2022年度も続いており、我が国の稼ぎが東アジアにシフトして行くことが分かります。

このように、グローバル競争におけるアジアの存在感はその重みを急速に増しており、サプライチェーンの再構築、物流基盤強化は待たなしの状況にあります。

「アジア・シームレス物流フォーラム(ASLF)」は、「アジア善隣物流」をその基本理念として2012年にスタートして以降、その歩みを止めることなく継続的に規模を拡大してきております。今後はネットワークを一層充実させ、アジ

アの国々と連携しながら日本の高品質の製品や設備をもってアジアの経済発展に貢献する所存です。

ASLFは、政府、会員企業、および多くの最先端の技術を展示していただいた皆様からのサポートの下で成長してきており、アジアにおける物流にフォーカスした、他に類を見ないイベントです。(一社)マテリアルフロー研究センター(JMFI)のアジアネットワークの構築と並行して、高い品質を保ちながら、今後も大なる成長が期待される、業界横断的なサプライチェーンの展示会でもあります。

物流施策大綱にも示されているように、物流は途切れさせてはならない社会インフラそのものです。それは国内物流も国際物流も変わりません。ASLFでは各種先進的な物流機器の展示と共に、国土強靱化、BCP、経済安全保障などをキーワードにした内航運輸と陸路運輸ネットワーク作りに関するセミナー・セッションの他、高度物流人材育成に関するパネルディスカッションも企画されています。

長いコロナ禍を経て4年ぶりにリアル開催されるASLF 2023では、他の展示会では得られない情報が数多く入手できることと確信しております。より多くの皆様のご来場を心よりお待ちしております。



『見る』『聞く』だけではない 『活用できる』展示会で皆様の物流課題解決を

アジア・シームレス物流フォーラム2023
企画・実行委員長(前ハウス食品株
生産・SCM本部 SCM部長)

松澤 新氏

「脱炭素時代の物流再始動。『アジア善隣物流』で協働・共創」をテーマに、「アジア・シームレス物流フォーラム2023(ASLF)」が、4年ぶりのリアル参集型展示会として、皆様をお招きできることになりました。コロナ禍以降、2024年問題を中核とした物流危機に際し、本来であれば大勢で集い、悩みや解決策を語り合うはずであった「場」が失われ、対面であれば容易に感じ取れたであろうエネルギーや手応えを、なかなか得られにくい環境が続いてきました。しかし今回、ASLFにとっては恒例の場所と言える東京流通センター(TRC)で皆様と再会し、情報収集、交換、学習の場を提供させていただけることを、大変ありがたく感じております。

ご出展各社様の、興味深い先駆的なお取り組みをご紹介します展示ブース、あるいは、関係省庁による物流行政基本方針に始まり、全17テーマに渡る盛り沢山のセミナー・セッションプログラムを準備して、皆様のご来場ご聴講をお待ちしております。

中でも、ここ数年の間にニーズが顕在化してきた、デジタルトランスフォーメーションやフィジカルインターネット、環境対応、BCPといった、注目のテーマも目白押しとなっております。

そして、その中から現場や将来課題解決のヒントを見つけていただくと共に、本フォーラムへの忌憚のないご意見、アイデアをお寄せいただければ幸いです。今や待たなしの物流変革に向け、官民一体となり、知恵と力を結集して乗り切っていきたいと強く思う次第です。ASLFが『見る』『聞く』だけではない、『活用できる』展示会となることを願っております。

- 国土交通省 ● 経済産業省 ● 駐日ベトナム社会主義共和国大使館 ● タイ王国大使館 ● (独)日本貿易振興機構 ● (独)国際協力機構
- (公社)日本包装技術協会 ● (公社)日本ロジスティクスシステム協会 ● (公社)全日本トラック協会 ● (一財)日本規格協会
- GS1 Japan (一般財団法人 流通システム開発センター) ● (一社)日本物流団体連合会 ● (一社)日本パレット協会
- (一社)日本物流システム機器協会 ● (一社)日本自動認識システム協会 ● (一社)日本産業車両協会
- (一社)国際フレイトフォワードーズ協会 ● (一社)日本医療機器ネットワーク協会 ● (一社)日本スーパーマーケット協会
- (一社)日本アパレル・ファッション産業協会 ● (一社)日本加工食品卸協会 ● (一社)日本3PL協会
- (一社)フィジカルインターネットセンター ● 日本インダストリアル・エンジニアリング協会 ● 中国機械工程学会 ● 中国倉儲与配送協会
- 中国物流購買連合会 ● 韓国コンテナ・パレット協会 ● 韓国物流研究院 ● ㈱日本海事新聞社 ● ㈱海事プレス社

後援組織・団体
からの祝辞



**サプライチェーンの
シームレス化に向け国交省も支援**

国土交通省
公共交通・物流政策審議官
鶴田浩久氏

この度「アジア・シームレス物流フォーラム2023」が皆様のご尽力により4年ぶりに対面で開催されることを、心からお祝い申し上げます。これまでの(一社)日本マテリアルフロー研究センター(JMFI)及び貴誌「月刊マテリアルフロー」のお取組みに改めて敬意を表します。

物流は経済と国民生活を支える社会インフラですが、担い手不足やカーボンニュートラルへの対応など様々な課題に直面しています。特に担い手不足に関しては、トラックドライバーへの働き方改革法制の適用まで1年を切りました。国土交通省では、経済産業省・農林水産省とともに持続可能な物流の実現に向けて検討会を開催し、具体策を検

討しています。また3月に「我が国物流の革新に関する関係閣僚会議」が設置され、その場で総理から、6月上旬を目途に「政策パッケージ」を取りまとめるよう指示がありました。

また、サプライチェーンのグローバル化が進む中で、アジアの成長を取り込むため、物流事業者の海外展開やサプライチェーンのシームレス化も重要な課題です。国土交通省としても、日中韓物流大臣会合等の開催や我が国発のワールドチェーン物流サービス規格のASEANへの普及、JOINによる出資等を通じてこの動きを支援しています。

「アジア・シームレス物流フォーラム2023」は、官民の物流関係者の課題の把握や認識の共有の場としても大きな役割を果たすものになると考えています。フォーラムの成功を祈念し、祝辞とさせていただきます。



**発荷主・着荷主から消費者まで
全員が関係者だとの自覚が必要な物流の新時代**

経済産業省 大臣官房審議官
(商務・サービス担当)
澤井 俊氏

アジア・シームレス物流フォーラム2023の開催、誠にありがとうございます。特に今回は4年ぶりのリアル開催とのことで、この機会に新しい気づきが得られ、さらには来場者の皆様の間に新しい関係が生まれ展開していくことを期待しております。

さて、物流を巡っては、燃料費高騰、人手不足など取り巻く課題は深刻さを増しています。そして、2024年問題を扱った記事を目にしない日がないくらい、物流に注目が集まっています。

これらの諸課題に的確に対応して、サプライチェーンを維持し、人々の暮らしを守っていくことが、物流関係者の

責務であることは言うまでもありません。

そして、この物流関係者には、国や物流業者のみならず、発荷主・着荷主、さらには消費者も含まれると考えています。トラックの荷待ちや荷役の時間をほんの数時間減らせば、2024年問題を乗り切れるという試算もあります。リードタイムの見直し、再配達削減など、物流の「ムダ」を減らす努力、全員で取り組むことが大切です。

その意味では、物流への社会の関心がこれだけ寄せられた今こそ、物流改革を進めるまたとないチャンスです。

アジア・シームレス物流フォーラムは、国内そしてアジアの物流最適化に向けたプラットフォーム構築を目指して、これまで様々な提言や展示をしてこられました。本フォーラムに、できるだけ多くの業種、多くの関係者の方々が参加され、課題と物流改革の方向性を共有されることを祈念して、祝辞とさせていただきます。

5/25 木		A会場 1F左	政策連携	5/25 木		B会場 1F右	アジア&グローバル連携&BCP
Session 1 物流行政基本方針 セッション				Session 3 注目ASEAN諸国紹介セッション			
1-1	10:30~11:15	アジア・シームレス物流を支援する 国土交通省の政策と展望 ●国土交通省 大臣官房参事官(国際物流) / 大坪弘敏氏		3-1	11:30~12:00	地域ハブになるためのタイフリーゾーンについて ~スワンナプーム空港の事例 ●タイ物流連盟 会長 / ワラバー・サティラチャワーン氏	
1-2	11:20~12:05	フィジカルインターネット実現のロードマップ ●経済産業省 商務・サービスグループ 消費・流通政策課長 兼 物流企画室長 / 中野剛志氏		3-2	12:05~12:35	ベトナム投資環境について ●ベトナム大使館 VU NHATHA氏	
Session 2 経済安保構想 セッション				Session 4 国際物流&グローバル進出推進セッション			
2-1	13:30~15:00	パネルディスカッション 経済安全保障のための ロジスティクスサポート ~物流クライシスに備えた海運の活用 ●サンスターグループ ロジスティクス研究室 室長 / 荒木協和氏 ●(一社) 京都舞鶴港振興会 専務理事 / 西山裕樹氏 ●物流事業者ほか		4-1	14:30~15:00	コロナ後を見据えた世界のコンテナ輸送と航空貨物輸送 ●拓殖大学 商学部 教授 / 松田琢磨氏	
				4-2	15:05~15:35	貿易業務効率化の先に見える世界線 ~サプライチェーン可視化の未来 ●株式会社Shippio 代表取締役CEO / 佐藤孝徳氏	
				4-3	15:40~16:10	国際間物流の課題解決に向けたご案内 ~レンタルパレットでスムーズな輸出入を実現! ●日本パレットレンタル株式会社 海外営業部 海外営業グループ グループ長 / 石井義明氏	
				4-4	16:15~16:45	アフターコロナの中国最新事情 ●日本通運株式会社 国際海運統括部 次長 / 上原和朗氏 インドをまだよく知らない方向けのインド最新事情 ●日本通運株式会社 国際海運統括部 部長 / 福岡政利氏	

5/26 金		A会場 1F左	政策連携	5/26 金		B会場 1F右	アジア&グローバル連携&BCP
Session 9 物流行政基本方針 セッション				Session 11 BCP対災害強靱化 セッション			
9-1	10:30~11:00	農林水産・食品分野の物流合理化 ●農林水産省 大臣官房 新事業・食品産業部 食品流通課長 / 武田裕紀氏		11-1	12:00~12:30	基調講演 緊急支援物資をいかに届けるか ~実動演習から支援物資輸送を考える ●(国研)海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所 主任研究員 / 荒谷太郎氏	
9-2	11:05~12:35	パネルディスカッション 高度物流人材育成に関する現状と将来展望 【ファシリテーター】 ●(一社)日本マテリアルフロー研究センター 会長(慶應義塾大学 教授) / 松川弘明氏 【パネラー】 ●国土交通省 物流政策課 課長 / 平澤崇裕氏 ●東京大学 先端科学技術研究センター 教授 / 西成活裕氏 ●森野村総合研究所 産業ITイノベーション事業本部 主席研究員 / 藤野直明氏 ●センコーグループホールディングス株式会社 経営戦略本部 経営研究所長 / 藤原正邦氏 ●日揮ホールディングス株式会社 グループ経営企画・推進部 チーフエンジニア(ビジネスアナリスト) / 佐藤知一氏		11-2	12:35~13:05	SDGs視点の社会貢献型・災害対策 / 「防災をシェアする」という考え方 ~災害対策は「自助」から「共助」の時代へ ●ファシル株式会社 代表取締役 / 八木法明氏	
Session 10 2024年問題 セッション				Session 12 中国物流 セッション			
10-1	13:30~14:00	物流の2024年問題の現状と課題 ●株式会社NX総合研究所 リサーチ&コンサルティングユニット2 シニアコンサルタント / 金澤匡晃氏		12-1	14:45~14:55	基調講演 デジタル化時代における世界SCMの変遷 ●中国産業発展研究院 常務副院長, 清华大学 IT産業研究院 副院長, 中国指揮と制御学会 スマート物流とSCM専門委員会 委員 / 劉 大成氏	
10-2	14:05~14:35	キリンググループが挑戦する「2024年問題」について ~将来にわたって, 知恵と創意工夫で運びきるために ●キリンググループロジスティクス株式会社 常務執行役員 物流管理部 部長 / 小林信弥氏		12-2	15:00~15:30	中国の年間1,000億件の小包処理数という難題を解決する自動化ソーティングソリューション ●株式会社GINFON 営業部 部長 / 蔡 昴氏	
10-3	14:40~15:10	データ活用による「2024年問題」の解決に向けて ~「物流MaaS実証事業」での協創の取り組み ●三菱重工株式会社 物流・冷蔵・ドライフシステムドメイン 主幹部員 / 有賀圭策氏 ●株式会社NTTデータ 法人コンサルティング&マーケティング事業本部 サステナビリティ&ストラテジー推進室長 / 南田晋作氏		12-3	15:35~16:05	失敗しない物流センターの構築について ~デジタルツイン技術の応用 ●株式会社プロログジャパン株式会社 営業サポート部 本部長 / 薛 亮氏	
10-4	15:15~15:45	+αの価値提供を目指す次世代の物流施設 ~「ALFALINK」と「コンシェルジュ」が拓く未来 ●日本GLP株式会社 営業開発部 マネージャー / 飯田一樹氏		12-4	16:10~16:40	通い箱のデジタル化管理 ●ANWOOD LOGISTICS SYSTEMS CO.,LTD 総裁 / 孫 延安氏	

各プログラムは予告なく変更する場合があります。
最新情報は公式ホームページ <https://ryuken-jmfi.or.jp/aslf2023/> をご覧下さい。



* 本セミナーの聴講は無料で、事前登録が必要です。👉 <https://ryuken-jmfi.or.jp/aslf2023/>からご登録下さい。
 (定員になり次第、締切りとなりますので、お早めの予約登録をお願いいたします) (一部調整中含む)

5/25(木) C会場 2F左 業界別課題解決		5/25(木) D会場 2F右 注目テーマZoomUp	
Session 5 メディカル物流 セッション		Session 7 物流DX セッション	
5-1	10:30~11:00 ヘルスケア物流専門会社メディスケットの取り組みご紹介 ● 株式会社メディスケット 代表取締役社長 / 若菜 純氏	7-1	12:00~12:40 SGホールディングスにおけるDX戦略 ● SGホールディングス(株) 執行役員 DX戦略担当 兼 SGシステム(株) 代表取締役社長 兼 佐川急便(株) 取締役 / 谷口友彦氏
5-2	11:05~11:35 オリンパスにおけるメディカル物流のあり方 ~GTPによる倉庫自動化と持続可能な物流の追究 ● オリンパス(株) SCM Logistics&Transportation Japan Director 部長 / 原 英一氏	7-2	12:45~13:15 2024年問題、脱炭素 / SDGs, ホワイト物流の対応ができる! ~トラック受付 / 予約サービス「トラック簿」のサービスと ダイキン工業事例のご紹介 ● 株式会社モノフル セールス & マーケティングマネージャー / 小窪 亘氏
5-3	11:40~12:10 医薬品保冷共同配送の温度逸脱処理と評価について ● 医薬品流通課題検討会 温度逸脱処理・評価方法分科会事務局, SMP物流サービス(株) 東京営業所長 / 戸谷尚史氏	7-3	13:20~13:50 Cloud版物流機器管理システムTRAXを活用した物流DX ● 三甲リース(株) IoTソリューション推進部 部長 / 金川賢一郎氏
Session 6 ロボティクス&自動化MH セッション		Session 8 サプライチェーン変革 セッション	
6-1	13:30~14:00 今日からはじめる! 倉庫業務の自動化 ~きっかけは、わずか3坪からのスモールスタート ● プラスオートメーション(株) サービス開発本部 サービス企画室 室長 / 田口智士氏	8-1	14:30~15:00 アジアにおける物流コンサルティングによるSCM最適化への取り組み ● 山九(株) 3PL営業部 企画グループ マネージャー / 瀬良 倫氏
6-2	14:05~14:35 ロボット&マテハンを活用した最新の物流自動化ソリューション事例 ● 株式会社カムラ 物流システム営業部 東京西支店 課長 / 山岸昇平氏	8-2	15:05~15:35 データを活用した物流業務の効率化, 荷主のコンサルティング ● 株式会社アイディオット 代表取締役 / 井上智喜氏
6-3	14:40~15:10 物流DX最新事例 ~ロボットとAIが変える物流現場の未来 ● 株式会社セイノー情報サービス LLP事業部 BRAISグループ 係長 / 長野真也氏	8-3	15:40~16:40 グローバルサプライチェーンの現状と今後 ● ヤマト運輸(株) 専務執行役員 営業 / グローバル戦略 統括 / 恵谷 洋氏

5/26(金) C会場 2F左 業界別課題解決		5/26(金) D会場 2F右 注目テーマZoomUp	
Session 13 フィジカルインターネット セッション		Session 16 サステナビリティ&CO2削減 セッション	
13-1	10:30~11:00 商用フィジカルインターネットサービス概要のご紹介 ● 伊藤忠商事(株) サプライチェーンネットワーク課 上級コンサルタント / 長谷川真一氏	16-1	11:30~12:00 脱炭素の観点から荷主が選ぶ物流倉庫業者 ● 株式会社山善 営業本部 グリーンリカバリー・ビジネス部長 (エネルギー・ソリューション事業, 建設監理, 物流企画管理) 経営戦略会議メンバー 執行役員 / 松田慎二氏
13-2	11:05~12:35 【パネルディスカッション】 フィジカルインターネット実現への取り組み 【モデレーター】 ● (一社) フィジカルインターネットセンター 代表理事 (上智大学 名誉教授) / 荒木 勉氏 【パネラー】 ● 日清食品(株) 取締役 / 深井雅裕氏 ● 帝人フロンティア(株) 新事業推進本部 スマートセンシング部 部長 / 平野義明氏 ● YKKAP(株) 執行役員 ロジスティクス部 部長 / 岩崎 稔氏 ● 株式会社セイノー情報サービス LLPサービス参与 (物流技術フェロー) / 早川典雄氏	16-2	12:05~12:35 開口部商品における環境負荷低減と省エネ効果 ● 三和シャッター工業(株) 商品開発部 環境建材グループ 環境建材課 課長 / 坂本克広氏
Session 14 ロボティクス&自動化MH セッション		Session 17 近未来物流展望 セッション	
14-1	13:00~13:30 ヨドバシカメラとユニクロが採用した次世代の倉庫自動化ソリューション ~3PLやeコマースの倉庫業務を効率化するSkypodシステム ● Exotec Nihon(株) 取締役社長 / 立脇 竜氏	17-1	15:10~16:40 【パネルディスカッション】 従来枠組みを超えた物流最適化の取り組み 【ファシリテーター】 ● 株式会社野村総合研究所 産業ITイノベーション事業本部 シニアチーフストラテジスト / 藤野直明氏 【パネラー】 ● ASLF企画実行委員長 (前ハウス食品(株) 生産・SCM本部 SCM部長) / 松澤 新氏 ● Next Logistics Japan(株) 代表取締役 / 梅村幸生氏 ● プロロジス コンストラクションマネジメント部 エグゼクティブディレクター プロジェクト担当 / 佃 直樹氏
14-2	13:35~14:05 BIN搬送と棚搬送を融合したQuicktron AGVソリューション ● Quicktron Japan(株) 取締役 営業部長 / 石川良平氏		
14-3	14:10~14:40 “モノを運ぶ自動運転技術”と現場にフィットさせる“現場実践力” ● ヤマハ発動機(株) 生産技術本部 設備技術部 部長 兼 設備技術企画部 部長 (株式会社eve autonomy 非常勤取締役 / 茨木康充氏		
Session 15 EC&リテール セッション			
15-1	15:00~15:30 フルフィルメントWebアプリ「DCX」が実現するD2C向けグローバルSaaS型ロジスティクス ● 日本通運(株) 事業開発部 次長 / 石田和也氏		
15-2	15:35~16:05 先進機器×GAS=GTPのその先へ ● 株式会社タクテック 代表取締役社長 / 山崎 整氏		
15-3	16:10~16:40 SBSグループ「EC物流お任せくん」の戦略と今後の展開 ● SBSロジコム(株) Eコマース推進部 マネージャー / 大森 茂氏		

皆様のご来場,
セミナー・セッションのご聴講を
心よりお待ちしております!!